



心ない人達に捨てられたゴミをかたづける
部落の人々(木戸橋地先で)

昔の流れを取りもどそう

“栗山川をきれいに..”

栗山川をきれいでいるため、去る六月、関係九市町、土地改良団体、保健所、土木事務所、その他関係団体が協力して栗山川汚染防止対策協議会を結成しました。

十年前の栗山川はゴミもなく、どこでも水泳ができる、きれいな透き通った水が流れおりました。それが急速な経済成長と生活様式の変化

により、あらゆる污水が栗山川に流れ現在では水泳どころか魚も住めないような、きたない水の流れに変ってしまいました。昭和五十一年からは九十九里上水道の飲用水として使用されるようになります。そのためにも栗山川の清浄化が急務となつております。

協議会では水質検査とゴミ等の不法投棄物の清掃作業を行い、その他のあらゆる方法で川の清浄化を図って行きます。

川をきれいにするためには住民一人一人がその気になつて協力しなければできるものではありませんので皆様方のご協力を願いします。そこで次のことは必ず守つてください。

一、家庭のゴミは焼却するか土の中に埋めること。

入チームが優勝

青年館バレー大会

三位 白磯青年館
〔優勝杯を手に記念写真〕

第七回青年館親善バレー大会が十月二十二日午前九時から光中バレーコートで行なわれました

参加チームは七チームでしたがどの試合も力の差はなく熱の入った戦いとなり大会を盛り上げました。優勝決定戦は全体にまとまつた入チームと力の長塚チームの対戦となり二対〇で入チームの優勝が決まりました。

成績は次のとおりです

優勝 入 青年館

二位 長塚青年館



二、家畜の糞尿は、そのまま流さないこと。
三、野菜くずや家畜の死体などは土の中に埋めること。

四、農業用ビニール類は川に捨てずに焼却すること。

五、工場等の排水は浄化してから流すこと。

エイ!! ヤーツ

かけ声も勇ましく

少年剣道大会

十月二十二日光中体育館で第二回海匝地区少年剣道大会が行なわれチビッコ剣士百余名が参加、日頃自慢の腕を競いました。

その結果成績は次のとおりです。

団体の部

一位 日吉小学校Aチーム
二位 八日市場市Aチーム

個人の部

一位 青柳新吾(日吉小五年)
二位 伊藤勝之(日吉小四年)

年金豆辞典

〔老令年金のくり上げ支給〕

老令年金は、普通の場合は六〇才まで保険料を納め、六五才から年金を受け取ることになります。

しかし、希望によって、六〇才以後、六一才からでも六二才からでも年金を受け取れる制度があります。これを年金のくり上げ支給といいます。

ただかり上げ支給のときは、年金が減額され、六五才を過ぎても一生、減額された年金額になります。たとえば六五才からの年金は月五〇〇〇円ですが、六三才以上六十四才未満の間にくり上げ支給を希望すると月四〇〇〇円の額になります。



〈オメーン、一本あり〉